

市場概況・今後の見通し

【11月の市場概況】(為替市場<ブラジル・レアル/円>・債券市場)

ブラジル・レアル/円は、概ね横ばい推移となりました。  
 ブラジル・レアル/円は、景気指標の持ち直しなどが下支えとなったものの、年金改革法案の審議難航などを受けて、月間では概ね横ばいとなりました。

ブラジル2年国債利回りは、概ね横ばい推移となりました。  
 ブラジル2年国債利回りは、米金利の動向に振られる展開となり、月間では概ね横ばい圏の推移となりました。

【今後の見通し】(為替市場<ブラジル・レアル/円>・債券市場)

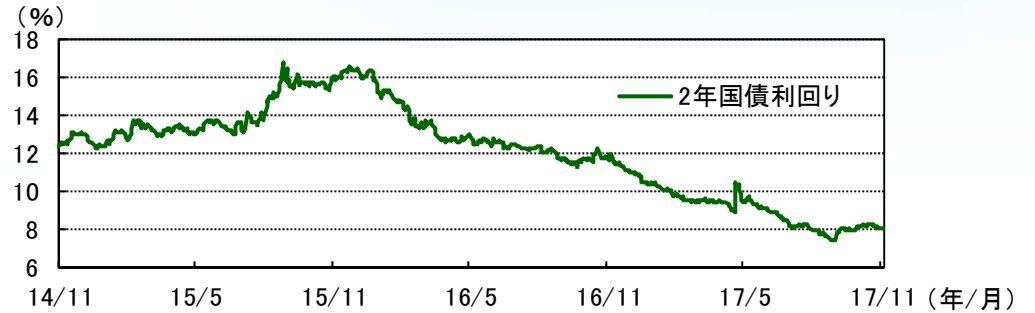
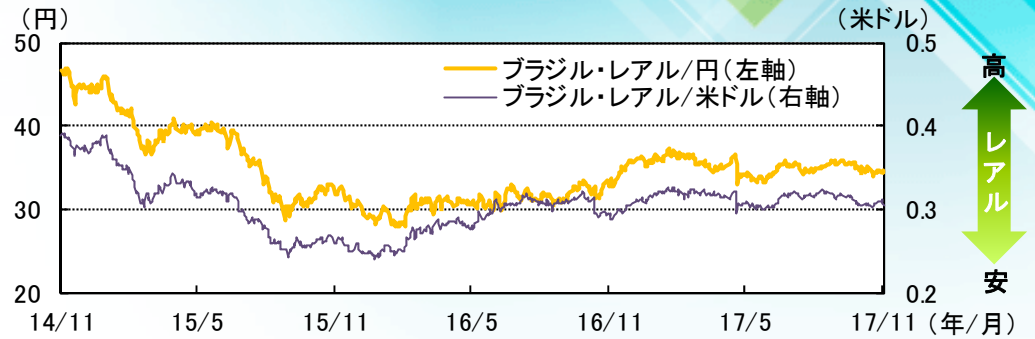
ブラジルの2017年7-9月期の実質GDP(国内総生産)成長率は、前年同期比+1.4%とプラス幅が前四半期より拡大しました。

ブラジル経済は、消費の回復や利下げの効果、輸出の伸びによる企業景況感の改善などから、緩やかな持ち直しが見られています。ただし、高水準の失業率や財政引き締め策などが景気の伸びを抑制し、全般的に回復力は弱い状況です。

ブラジル・レアル/円は、もみ合い推移が見込まれます。年金改革法案の成立が難航していることや財政悪化懸念がレアルの下押し要因となる一方で、国内景気の改善期待やテメル大統領の構造改革への取り組みが下支えとなりそうです。

ブラジル2年国債利回りは、BCB(ブラジル中央銀行)が緩やかな利下げ幅縮小による緩和サイクル終了を見込んでいることから、もみ合い推移を見込みます。

為替市場・債券市場の推移(2014年11月末~2017年11月末)



【11月のマーケットデータ】

	11月末	10月末	騰落率	最低	最高
ブラジル・レアル/円 【単位:円】	34.53	34.47	0.17%	34.09	35.08
2年国債利回り	8.134%	8.153%	▲0.019	8.053%	8.342%

※為替のブラジル・レアル/円は本邦営業日ベース、騰落率はプラスは円安、マイナス(▲)は円高、債券騰落率は利回りの変化幅

【12月の予想レンジ】

ブラジル・レアル/円	33円-37円
2年国債利回り	7.0%-9.0%

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

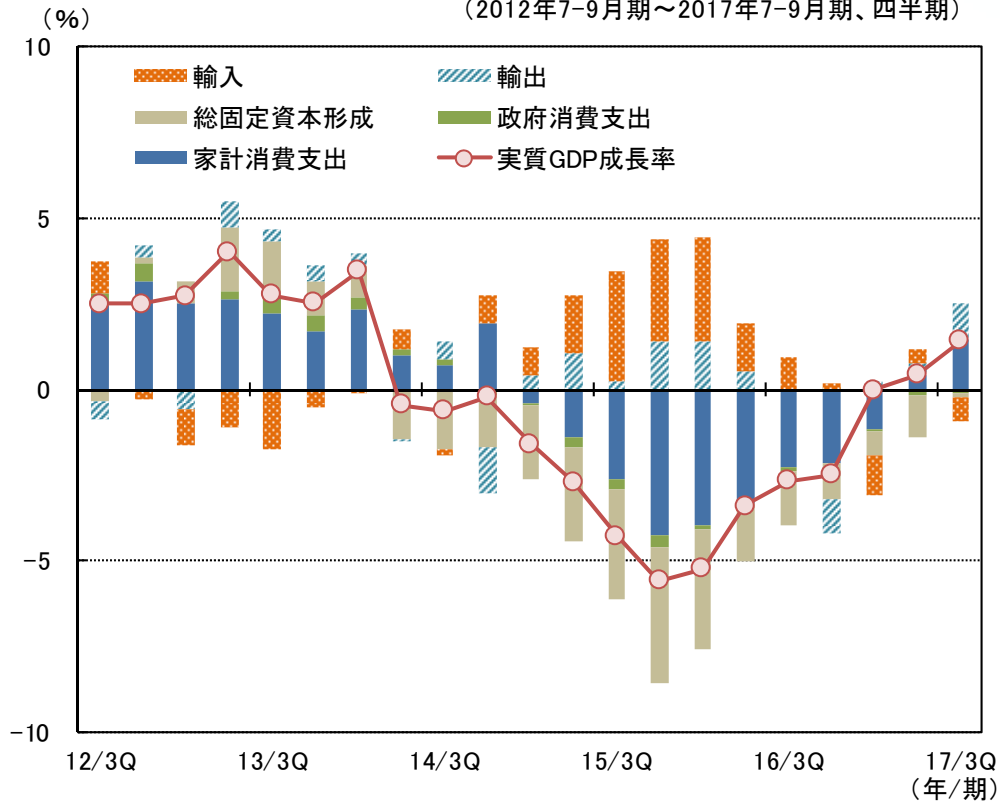
## ブラジル経済①

○2017年7-9月期の実質GDP(国内総生産)成長率は前年同期比+1.4%と前四半期の同+0.4%から伸びが加速した。

○10月の鉱工業生産は前月比+0.2%と2カ月連続でプラスとなった。

### 実質GDP成長率寄与度(前年同期比)

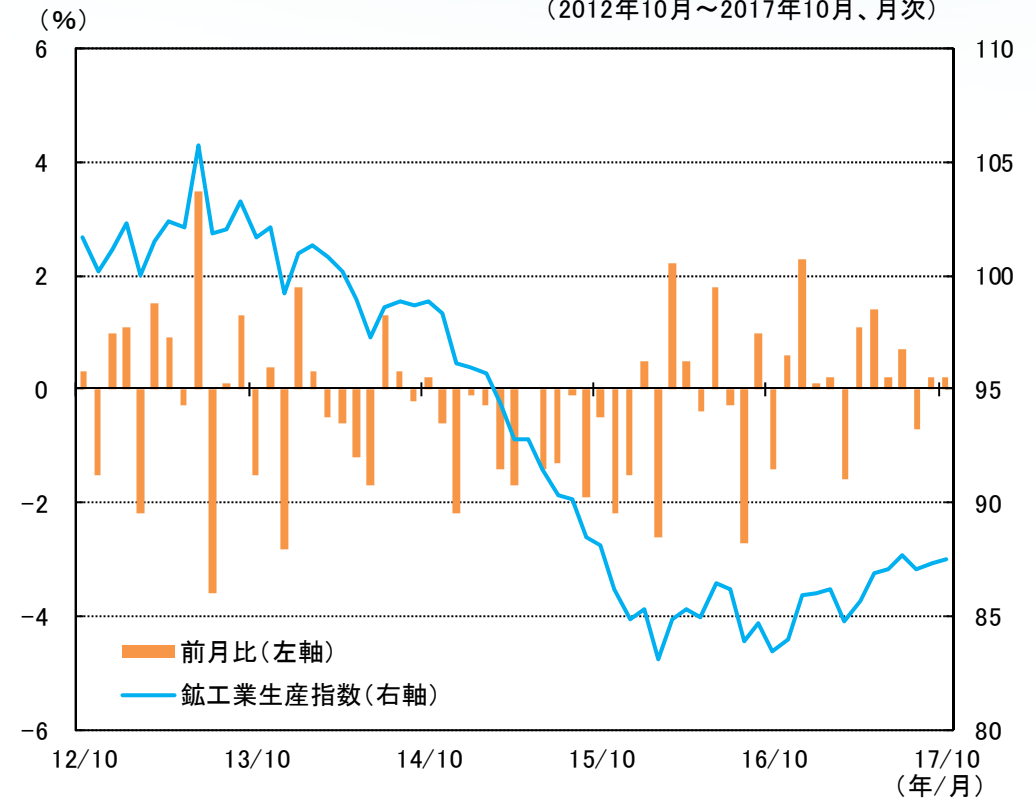
(2012年7-9月期~2017年7-9月期、四半期)



※3Qは7-9月期を意味し、例えば12/3Qは2012年7月から9月の3カ月間を示す。  
 ※統計上の不突合により、各項目の和が合計に一致しない場合があります。  
 (出所) IBGE(ブラジル地理統計院)のデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

### 鉱工業生産指数

(2012年10月~2017年10月、月次)

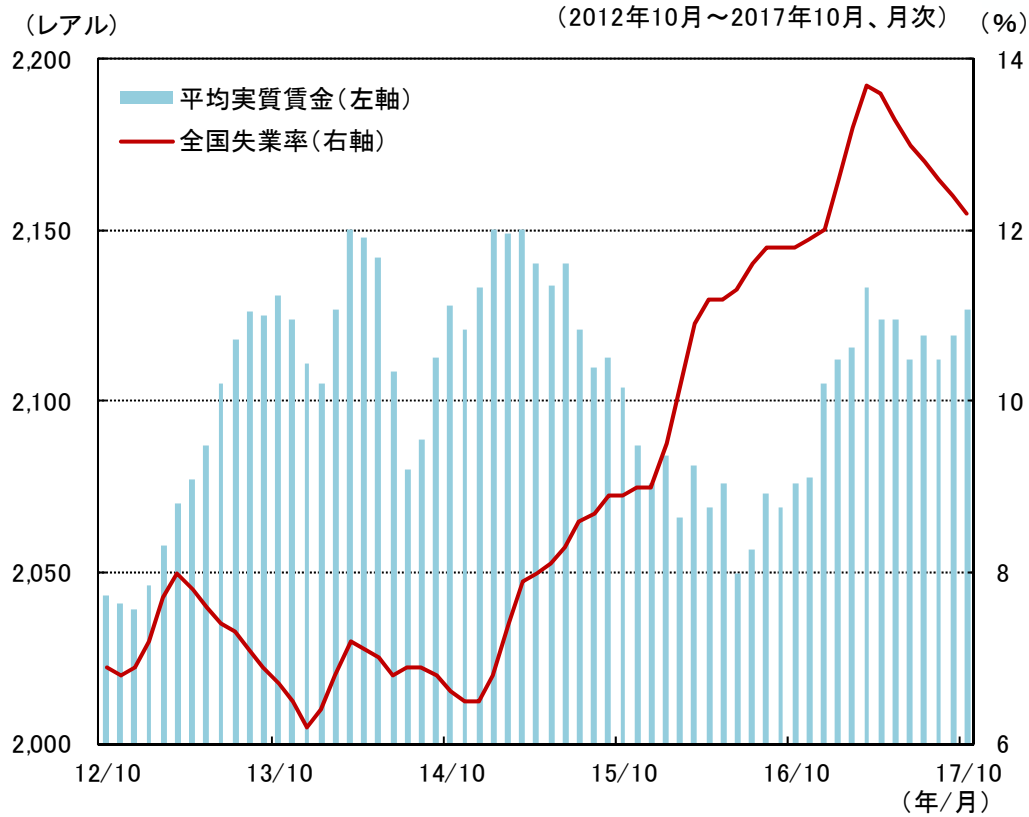


※季節調整済み  
 (出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

## ブラジル経済②

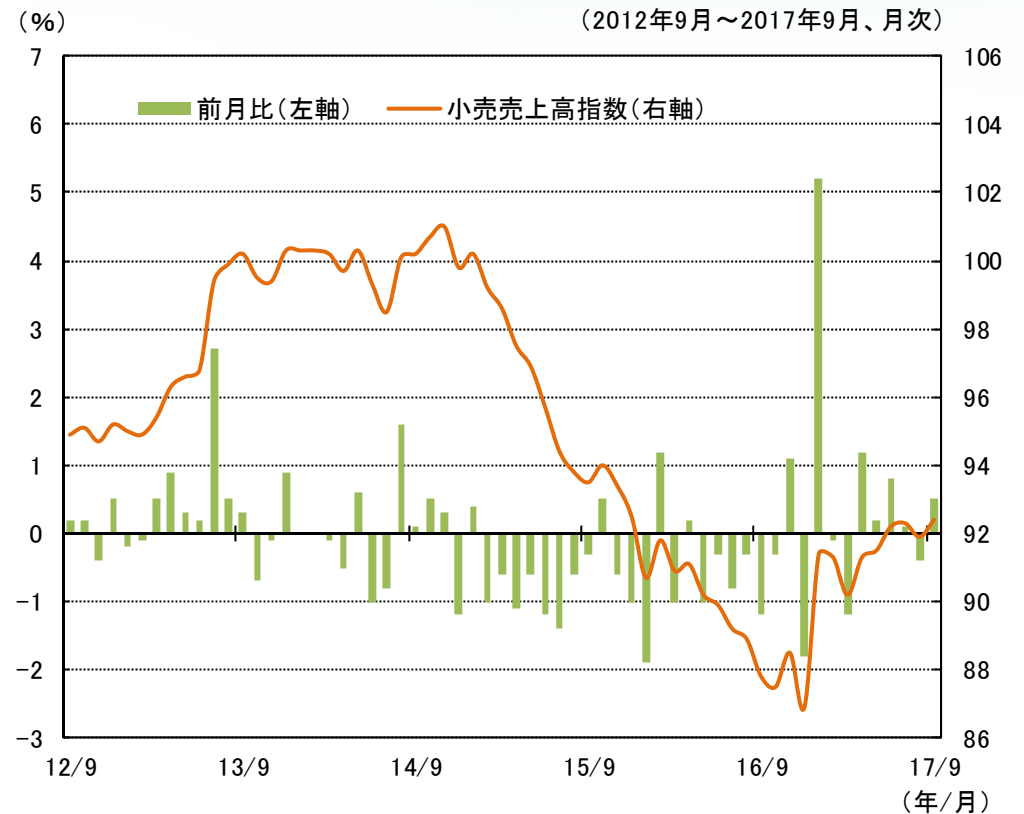
- 10月の全国失業率は前月から0.2%改善の12.2%と7カ月連続の改善となった。
- 9月の小売売上高は前月比+0.5%と2カ月ぶりにプラスとなった。

### 平均実質賃金(除く賞与)と全国失業率



(出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

### 小売売上高指数



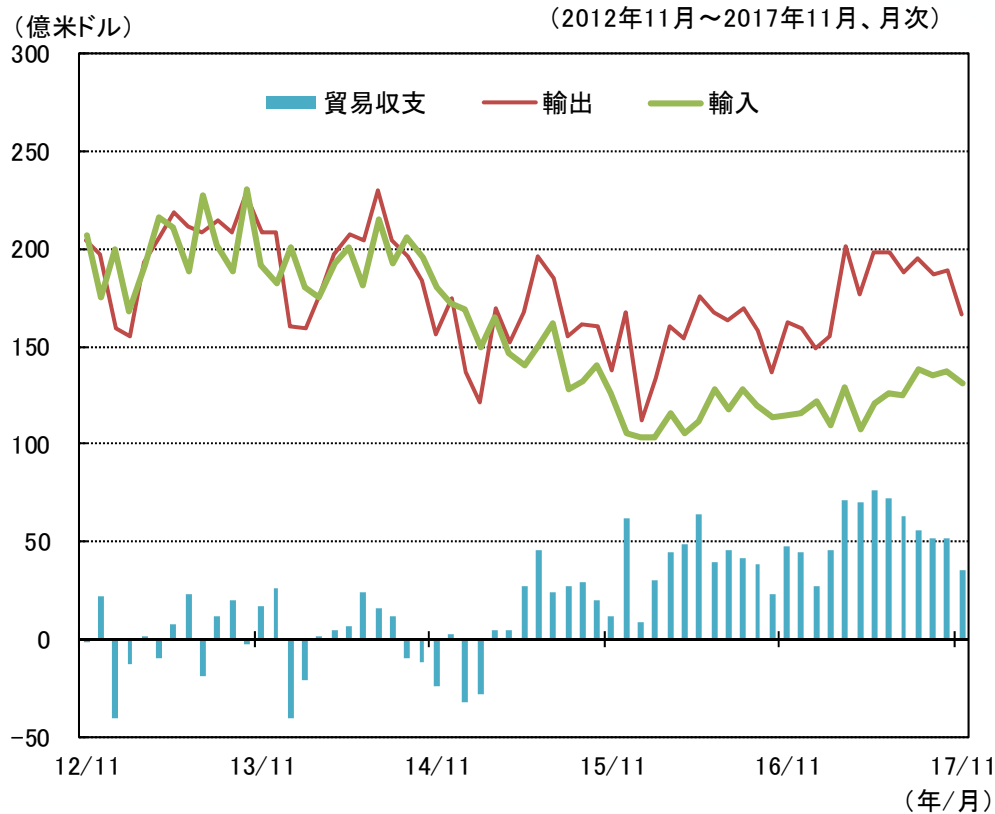
※季節調整済み

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

## ブラジル経済③

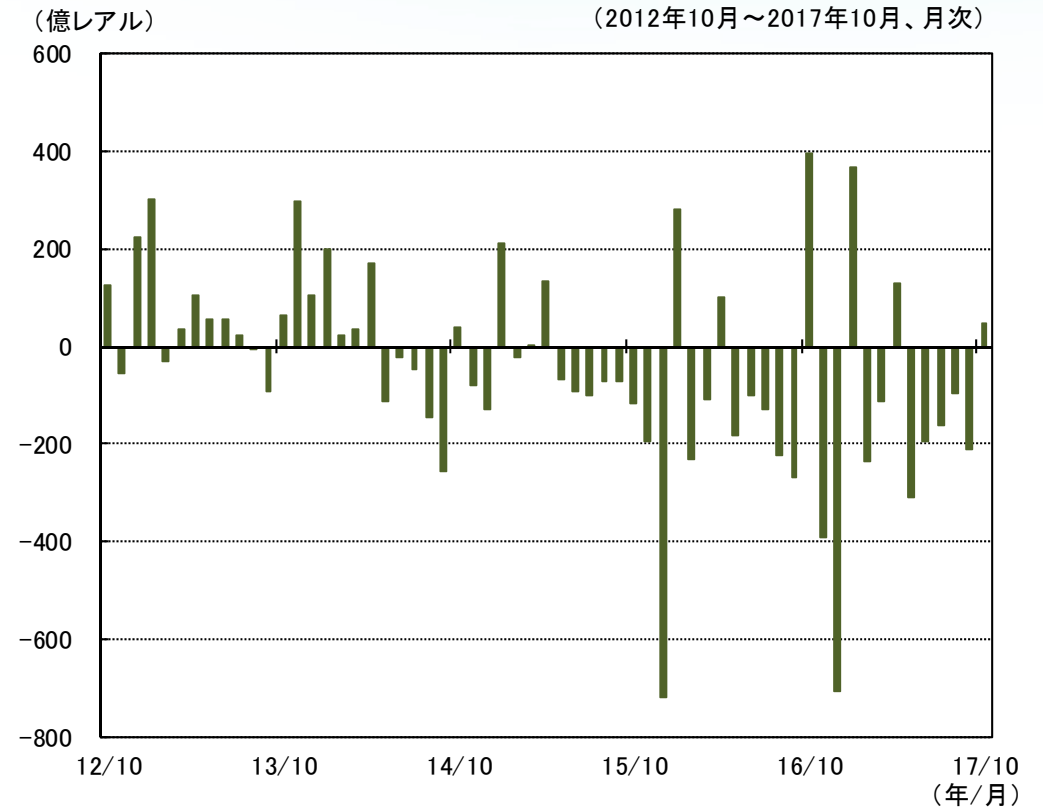
- 11月の貿易収支は35億4,600万米ドルの黒字となった。
- 10月の基礎的財政収支は47億5,800万リアルと6カ月ぶりの黒字となった。

### 貿易収支



(出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

### 基礎的財政収支\*



\* 基礎的財政収支(プライマリーバランス): 国の収入と支出のバランスを見るもの。税収・税外収入と、一般歳出(国債の利払いと償還費を除いた歳出)との収支のことを表す。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

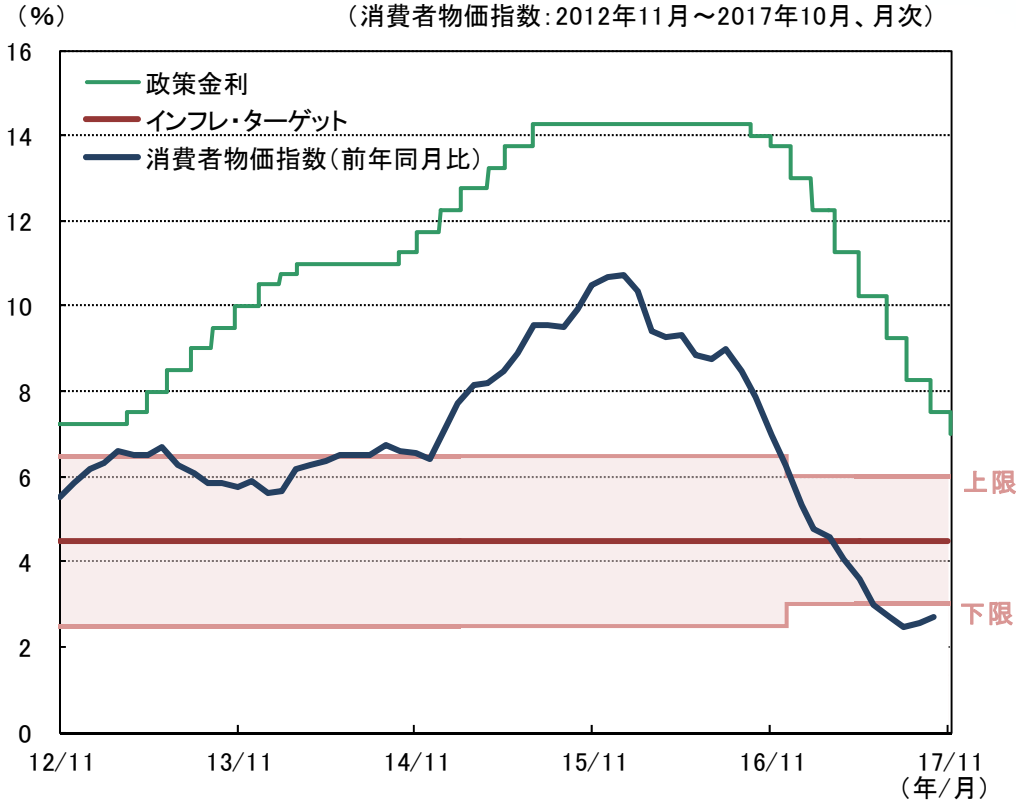
## ブラジル経済④

○BCBは12月の金融政策会合で政策金利を0.50%引き下げ7.00%とした。10月の消費者物価指数は前年同月比+2.70%に伸びが加速した。

○11月のブラジル株式は、年金改革への期待が後退したことや、国有石油会社の予想を下回る決算などを嫌気し下落した。

### 政策金利と消費者物価指数

(政策金利:2012年11月末~2017年12月6日、日次)  
(消費者物価指数:2012年11月~2017年10月、月次)



### 株価指数(ボベスパ指数)

(2012年11月末~2017年11月末、日次)



(出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成

#### 【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。